



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

平成26年
10月号
No.669



元気いっぱい！ かみこあに保育園運動会

9月13日、晴天のもと、かみこあに保育園運動会が開催されました。かけっこやゲーム、親子レクリエーションなど、家族らの応援に応え、一生懸命頑張りました。

主な内容

6P～7P

8P～9P

12P

18P

9月定例会行政報告要旨
平成25年度決算

上小阿仁村職員(社会福祉士)採用試験
臨時雇用職員(除雪)の募集

今月のピックアップ

今月、村で開催される
イベントを紹介します

KAMIKOANIプロジェクト秋田2014

8月9日に開幕した「KAMIKOANIプロジェクト秋田2014」も残すところ1週間余りとなりました。今年は八木沢集落、旧沖田面小学校、地域センターの3会場で展示会を開催しており、多くの村内外、県外の方々に来場いただき、賑わいを見せております。

これまで、作家によるトークや音楽など、各種のイベントを開催してきました。10月4日からは、秋田県で初開催となる「国民文化祭あきた2014」の関連イベントとしてさらに多くの方々にご来場いただけるよう、様々なイベントを開催いたします。

ご近所お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

アーティスト・トーク（小沢田）

日 時 平成26年10月4日（土） 午後2時～午後3時30分

会 場 地域センター

※入場無料・申込不要

第3回音楽サミットと伝統芸能競演

日 時 平成26年10月12日（日） 午後1時～午後5時30分

会 場 生涯学習センター

※入場無料・申込不要・先着400人

クロージング・イベント

日 時 平成26年10月13日（月・祝） 午後3時～午後5時30分

会 場 八木沢会場・棚田舞台

※入場無料・申込不要・無料シャトルバス有

道の駅 発 → 八木沢 行			八木沢 発 → 道の駅 行			備 考
道の駅	旧沖田面小	八木沢	八木沢	旧沖田面小	道の駅	八木沢 滞在時間
09:20	09:25	10:00	10:10	10:45	10:50	
11:00	11:05	11:40	11:50	12:25	12:30	1:50
13:20	13:25	14:00	14:10	14:45	14:50	2:30
15:00	15:05	15:40	17:40	18:15	18:20	3:40

大館・北秋田地域の食の祭典 「ご当地グルメ秋まつり」

9月20・21日、道の駅かみこあに
前の特設会場で、第4回大館・北秋
ご当地グルメ秋まつりが開催されま
した。

会場には、道いっばいのテントが
並び、大館・北秋田管内からは村の
「高橋旅館」「上小阿仁村商工会青年
部」「あきた北央農業協同組合女性
部上小阿仁地区」の3団体を含む15
ブース、ゲストブースとして、大仙
市、由利本荘市、にかほ市の3ブー
スが出店したほか、道の駅かみこあ
にも特設ブースを設け、上小阿仁村
産の野菜や漬物、食用ほおずきなど
を販売しました。



また、秋田県のお馴染みのマス
コット「スギツチ」や秋田内陸縦貫
鉄道のゆるキャラ「ないりつくくん」
も登場し、会場を盛り上げました。

20日には、ステージイベントとし
て、「八木沢番楽」「小沢田駒踊り」
「大林獅子踊り」が登場し、大勢の
来場者を前に、演舞を披露しまし
た。また、21日には国民文化祭あき
た2014のテーマソングを歌う、
藤田ゆうみんさんと渡部絢也さんが
登場し、その歌声を披露しました。
両日とも晴天に恵まれ、2日間で
延べ8,000人が会場を訪れ、終
日道の駅周辺は大賑わいでした。

KAMIKOANIプロジェクト秋田2014 各種イベント開催中

○ 8月23日

アーティスト・トーク（沖田面）

「滞在制作の現場から」

■ 出演者

芝山 昌也 ディレクター
なくわ みれな 氏
陳 誼嘉 氏
富岡 奈津江 氏
衣川 泰典 氏

■ 参加者
70人

○ 8月31日

アーティスト・トーク（八木沢）

■ 参加者
60人

○ 9月6日

音づくりワークショップ

■ 講師

コロリダス

■ 参加者
20人

音楽室ライブ

■ 出演者

青谷 明日香
コロリダス

■ 参加者
60人



○ 9月7日

上小阿仁音楽散歩

■ 出演者

青谷 明日香
コロリダス
馬喰町バンド
けもの
アラゲホンジ
浅野梅若社中

■ 参加者
190人

○ 9月11日

八木沢ウォーキング

■ 参加者
50人

○ 9月13日

アーティスト・トーク（八木沢）

■ 参加者
40人

10月には、「第3回音楽サミット
と伝統芸能競演」や「クロージング
イベント」が開催されます。
ご近所お誘いのうえ、ぜひご来場
ください。



長寿のお祝い 上小阿仁村敬老会

9月12日、健康増進トレーニングセンターにおいて、上小阿仁村敬老会が盛大に行われました。

今年度の75歳以上の対象者は男性292人、女性515人、金婚（結婚50年のご夫婦）17組でした。

195人の参加者らは「金婚」「初敬老」の他、各集落ごとにテーブルを囲み、保育園児による元気いっぱいの遊戯や村内舞踊グループらによる演舞、フラダンス、カラオケなどのアトラクションを楽しみました。



9月11日には、特別養護老人ホーム杉風荘でも敬老会が行われ、対象者82人が、家族とともに村内舞踊グループの演舞やフラダンス、かみこあに音頭などのアトラクションを楽しみました。

これからも健康に留意され、いつまでもお元気でお過ごしください。

教育委員会委員に 出川 幸三 氏を任命

9月定例議会において、上小阿仁村教育委員会委員に、出川幸三氏（沖田面）の任命が同意されました。



任期は平成30年9月30日までです。

本村で5件目 上小阿仁村家族経営協定調印式

9月19日、役場大会議室において、上小阿仁村家族経営協定調印式が行われました。今回、協定を調印したのは、齊藤博臣氏（上仏社）ご家族の皆さんです。

家族経営協定とは、意欲と展望のもてる農業経営をめざし、経営や暮らしの目標、家族それぞれの役割、働きやすい環境づくりなどについて、第三者の立会いのもとに取り決めます。

調印式には、齊藤氏ご家族の他、上小阿仁村農業委員会会長職務代理者である田中巖氏、北秋田地域振興局農林部農業振興普及課長 藤田朋徳氏が出席し、齊藤氏への激励の言葉を述べ、協定書に調印しました。



心の健康づくり講演会が開催されました

9月4日、上小阿仁開発センターを会場に、秋田県立医療療育センター小児科医長 渡部泰弘先生を講師に、心の健康づくり講演会「大人の発達障害を知る〜コミュニケーションがうまくとれない人との関わり方」を開催しました。

渡部先生は「発達障害に限らず、何か「生きづらさ」を抱えた人にはいろいろなことが起こる事に気づいてほしい」と話し、「周囲の人がその人の特徴を理解する事から支援が始まる」「うまく行かない事よりも、出来ている面を見つけて、十分認めること」が大切と語りました。

最後に、渡部先生は「その人が特徴を持ちながらも、その人らしく生きていけることが目標」と話し、参加者ははじめて聞く言葉や内容に感心しながら、人とのコミュニケーションについてあらためて考える機会となりました。



秋の全村一斉 クリーンアップデー

地域の生活環境を美しくするため、実践活動することにより、ごみを捨てない自覚と住民の連帯意識の高揚を図ります。

各集落で主要道路、公園、公民館周辺の清掃にご協力をお願いします。

■期日

10月19日(日) 午前6時～

■集合場所

集落公民館前に午前5時50分までに集合願います。

■収集場所

各集落出入口の二カ所(バス停付近)にまとめてください。

午前7時から委託業者の収集車で回収いたします。

■その他

収集に必要なゴミ袋は、集落会長宅(集落事務所)にあります。

※廃家電4品目(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)を見つけた場合は、収集しないで投棄場所を住民福祉課まで連絡してください。

●問い合わせ先

住民福祉課 住民福祉班

☎(77) 2222

一辺が1 m以上の「大型粗大ゴミ」を収集します

収集日及び収集場所 ☆捨てる粗大ごみには、必ず名前を付けて下さい。

期 日	部 落 名	収 集 場 所
10月31日(金) 【下部】	長信田、羽立、大阿瀬、堂川、下仏社、上仏社、杉花小沢田、福館、下五反沢、中五反沢、上五反沢	午前8時までに各集落の <u>通常の粗大ごみを出す集積所</u> に出してください。
10月30日(木) 【上部】	大海、水無、沖田面、大林、小田瀬、南沢、不動羅、中茂、八木沢	

☆一般家庭ごみで、一辺が1 m以上の物

- ・家具類 ベット タンス 応接セット (ガラスは除きます。)
- ・設備類 洗面台 流し台 浴 槽 (配管等の資材は除きます。)
- ・戸窓類 障 子 ふすま (ガラス、アルミサッシは除きます。)

収集する粗大ごみ

☆収集しない粗大ごみは、絶対出さないで下さい。

☆一般家庭で、一辺が1 m未満の物

ポット 炊飯器 電子レンジ ビデオデッキ ガスコンロ等
(以上の物は、通常の収集日に出してください。)

☆布団、マットレス等

布 団 マットレス カーペット 衣 類 ガラス アルミサッシ
タタミ 紙 類 その他リサイクルできる物
(布団、マットレス、カーペットで、50cm未満に裁断した物は通常の収集日に出してください。)

☆トタン類 …… トタン タキロン

☆産業廃棄物

自動二輪車 農機具類 農業用資材等の廃材 配管資材等の廃材
配電線 コンクリート類 合成繊維類 合成ゴム類 プラスチック類
発泡スチロール類 ワイヤロープ タイヤ類 工具類 ビニール類等

☆危険物

爆発性、引火性、有毒性のあるもの ガス類 石油類 薬品類(農薬含む)
消火器 ガスボンベ バッテリー ドラム缶 廃油等

☆家電4品目 …… 冷蔵庫・冷凍庫 洗濯機 テレビ エアコン

☆家庭系パソコン

☆自転車、一輪車

※ 大型粗大ごみ収集に関するお問い合わせは、住民福祉課住民福祉班(電話77-2222)までお願いします。

9月 村議会 定例会 行政報告要旨

平成25年度決算について

平成25年度各会計の決算は、一般会計では8,201万2千円（繰越明許費繰越財源679万1千円を除く。）の黒字決算となりました。

また、特別会計では、6会計で繰越金が出ており、総額で3,226万8千円となりました。

平成26年度補正予算について

平成26年度一般会計補正予算は、総額1億1,440万8千円の追加補正で、補正後の総額は24億9,723万2千円となります。

特別会計は6会計について、総額3,185万6千円の追加補正で、補正後の総額は16億5,273万9千円となります。

KAMIKOANIプロジェクト 秋田2014について

8月3日の夕方、竿灯演技の前に竿灯大通りで、小沢田駒踊り、大林獅子踊り、八木沢番楽が、大観衆の前をパレードし、全国から集まった大勢のお客様の前で、村の伝統芸能と国民文化祭をPRしてまいりました。また、県、村及び関係者で実行委員会を組織して準備を進めてまいり

ました「KAMIKOANIプロジェクト秋田2014」が8月9日に開幕し、午後2時から八木沢集落棚田舞台でオープニングセレモニーを行いました。

今年は、新たに地域センター（旧小沢田小学校）を展示会場に加え、公募による作家の募集や台湾からも作家を招へいして、27人の作家による29作品を展示しております。

旧沖田面小学校でのアーティスト・イン・レジデンスについては、作家の方々が沖田面に滞在して作品づくりを行ないました。

また、道の駅にも案内人を配置して、内容の周知に努めております。

今年度は、実行委員会の事業費3千100万円の内、100万円については、協賛金による対応となっており、広くたくさんの方々のご協力をお願いして、いろいろな方の関わり合いの中で、事業を推進したいと考えております。

おらがふるさとフェスティバルについて

8月14日、お盆恒例の「第26回おらがふるさとフェスティバル」を開催しました。

午後2時からの「ちびっこ魚つかみ大会」、午後5時30分からふるさと公園で行われたイベントも天候にめぐまれ、帰省客や多くの村民が参加いたしました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

台湾萬巒郷への青年及び一般研修について

村民の方々に募集した結果、青年

の部5人、一般の部3人の応募がありました。

7月30日から8月3日までの4泊5日の日程で研修を行い、8月25日には、北林孝雄氏、吉田春樺氏にも出席していただき、萬巒郷研修の報告会を開催しております。

研修を充実したものにするため、萬巒郷の概要や中国語、歌、かみこあに音頭の踊りなどの事前研修を行いました。

萬巒郷での研修については、萬巒郷の職員が丁寧に、そして、友好的に対応していただき、充実した研修となりました。

町村長行政視察研修について

8月19日から24日まで県内各町村長とともに、台湾の台北市、高雄市、台南市、台中市を視察研修しました。日本製品、食品、農産物の流通の実態や日本と台湾相互の農産物生産、輸出入及び販売戦略等に関する現状について学ぶ貴重な研修となりました。

萬巒郷との姉妹都市提携をしていることもあり、今後、研修の成果を活かしてまいります。

北秋田市周辺衛生施設組合について

7月18日、北秋田市周辺衛生施設組合議会が開催され、監査委員に上小阿仁村の齊藤鉄子議員が選任されました。

し尿処理の状況については、平成25年度の搬入量は、29,271.6klで、前年度と比較して0.1%増となり、1日平均処理量は80.2klとなっております。

北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

7月29日、北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合議会が開催され、監査委員に上小阿仁村の伊藤忠夫氏が選任されました。

長下最終処分場の平成25年度における搬入実績は248トン、内訳は自己搬入粗大ごみ150トン、家屋解体材44トン、市村収集粗大ごみ3トン、市村直接及び災害ごみ51トンとなっており、前年度と比較して87トンの増加となっております。

戸籍副本データ管理システムについて

東日本大震災を教訓とし、災害時における戸籍の正本及び副本の同時滅失を防止するため、戸籍副本のデータを遠隔地のサーバで管理することを内容とした、戸籍法施行規則の一部改正が施行され、それにより「戸籍副本データ管理システム」の導入が必要となり、それに伴う補正予算を計上しております。

障害者福祉サービスについて

県内の自治体で、障害者福祉サービス受給者証に、過疎地域などで適用される「特別地域加算」の対象であることを記載しなかったため、介護事業者が15%の加算金を請求できなかった問題があり、村でも調査を行った結果、加算制度が実施された平成21年度から平成25年度までの5年間で、対象者が3人で、98件、1,435千円の未払いが判明いたしました。

ご迷惑をおかけしました事業所に

は、深くお詫び申し上げます。また、今後、このような間違いが起こらないよう努めてまいります。

稲作状況について

秋田県北秋田地域振興局農林部は、7月25日に水稲の生育状況を発表しております。あきたこまちは北秋田地区9調査地点において、草丈は75.5cm（平年比102%）、1㎡当たりの茎数は501本（平年比96%）となっております。

また、米穀データバンクが8月6日に発表した7月末時点での秋田県の作況指数は103のやや良となっております。

なお、斑点米カメムシ類の数、発生地点率でいずれも高く、8月7日に斑点米被害多発のおそれがあるとして警報を出しており、斑点米カメムシ類防除の徹底を呼びかけております。

農地中間管理事業について

本年度からスタートした農地中間管理機構は、農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積・集約化を進めるために設立されました。

本年度、機構から農地を借りる方の申請を7月と11月に受け付けることとしており、本村においては7月で5件、34.5haの申請がありました。

機構へ農地を貸し出す方の受け付けは随時行っておりますが、申請は未だありません。稲刈りが終了し、来年の営農計画に合わせて申請があ

るのではないかと予想しており、今後とも、本制度の周知を行ってまいります。

北秋ご当地グルメ秋まつりについて

9月20日・21日に、道の駅を会場に第4回大館・北秋ご当地グルメ秋まつりIN KAMIKOANI「ふるさと北秋田」深発見」が開催されます。

これは、秋田県北秋田地域振興局、村、村商工会、あきた北中央農協、村観光協会、かみこあに観光物産（株）で組織する実行委員会が主催となり、地域の食の魅力を広く情報発信するとともに、観光誘客の拡大に寄与することを目的としております。

また、本イベントに併せて物産センターでも山菜・ミズのコブ等を使った商品の販売や特設コーナーの設置による販売を行うこととしております。

開催日はKAMIKOANIプロジェクトの開催期間中でもあり、プロジェクトとの連携を検討しながら、交流人口の増加及びイベント実施後の観光誘客を図ってまいります。

簡易水道事業について

大海地区と五反沢地区を統合する簡易水道事業につきましては、7月の入札により、山二施設工業（株）と契約しており、11月末を目処に総事業費3,450万円で工事を発注しております。

また、かねてより計画のありました沖田面地区簡易水道施設の移管に

つきましては、今年度中に施設の引渡を完了し、27年度からは完全なる村営事業となりますのでご理解をお願いいたします。

学校教育関係について

6月21日から22日まで行われた大館北秋田中学校総合体育大会では、少人数でも一生懸命取り組み生徒達の姿に、大会会場で注目を集め、大会・学校関係者からも大きな評価をいただきました。

7月2日、学校における「伝統芸能継承活動」がスタートし、小沢田の「駒踊り」大林の「獅子踊り」「八木沢番楽」に分かれて、本格的な練習を開始しました。村のふるさとフェスティバルへの出演も恒例となり、秋の学校祭においてその成果を地域の方々に披露いたします。

6月議会において報告しました「上小阿仁村教育委員会評価委員会設置要綱」に基づき、平成25年度の事業について、学識経験者の知見を活用した「教育委員会の事務に関する点検及び評価」を実施し、報告書にまとめました。今後とも、事業や施策の改善を図りながら、教育行政の適正な執行に努めてまいります。

生涯学習関係について

7月27日、生涯学習センターにおいて「第16回かみこあに芸能まつり」が開催されました。今年は、村外からの特別出演を含めて、14団体の方々が出演し、ステージで繰り広げられる熱演に観客から盛大な拍手が送られていました。

8月14日には生涯学習センターにおいて、上小阿仁村成人式が挙行されました。今年は男性12人・女性15人、計27人の対象者のうち24人が出席し、成人としての決意や心構えを新たにしました。

国保診療所関係

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数82日、患者数2,448人、1日平均患者数30人。歯科は診療日数83日、患者数1,109人、1日平均患者数13人となっております。

また、医科外来のうち、毎週月曜日診療を行っております泌尿器科につきましては、診療日数14日、患者数261人、1日平均患者数19人で、前年並に推移しております。今後とも地域住民の健康を守る医療機関としてより一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

杉風荘関係

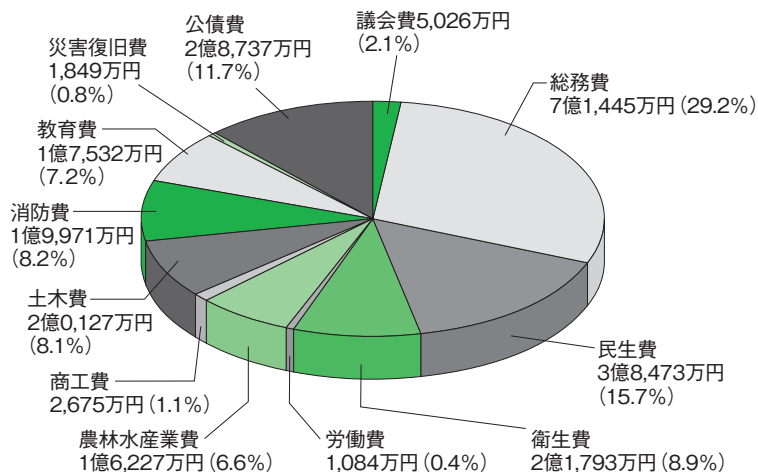
この夏は、利用者の熱中症予防に重点的に取り組みました。

8月1日現在の入所状況は契約入所者86名（定員86名）、短期入所者5名（定員6名）、本村の出身者は56名となっております。

9月11日には、敬老会を開催いたします。75歳以上の方は82名、うち90歳以上の方は31名であります。利用者の皆様にお祝いを申し上げますとともに、健やかな長寿をご祈念いたします。

一般会計歳出の内訳 () は構成比

歳出 **24億4,939万円**



■村民一人当たりに使われたお金（一般会計） 930,264円

議会費	19,090円	総務費	271,346円	民生費	146,120円
衛生費	82,767円	労働費	4,116円	農林水産業費	61,629円
商工費	10,161円	土木費	76,440円	消防費	75,848円
教育費	66,584円	災害復旧費	7,023円	公債費	109,140円

- 議会費：議会の運営に使ったお金です。
- 総務費：役場庁舎等の維持管理や交通安全、防犯、戸籍、徴税、選挙など村の総合的な事務に使ったお金です。
- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種健診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 労働費：失業対策事業の実施、公共事業の実施に際して失業対策上必要な事務を行うために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興に使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、村営住宅などの整備や維持管理、除排雪などに使ったお金です。
- 消防費：消防や防災活動に使ったお金です。
- 教育費：小中学校、社会教育や保健体育など、教育全般に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。
- 公債費：村債（国などから借り入れたお金）の返済などに使ったお金です。

■村民一人当たりの村税を納めた額 66,063円

村民税	23,612円	純固定資産税	34,055円
軽自動車税	1,939円	村たばこ税	6,457円

※ 「村民一人当たりに使われたお金」「村民一人当たりの村税を納めた額」は、平成25年度末（平成26年3月31日）現在の人口2,633人で算出しました。

村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成25年度決算による村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

健全化判断比率のいずれかが「早期健全化基準」以上の場合は財政健全化計画を、「財政再生基準」以上の場合には財政再生計画を定めなければなりません。

また、公営企業会計（村の場合は、簡易水道、農業集落排水、下水道の各特別会計）の資金不足比率が「経営健全化基準」以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりません、村はいずれの比率も基準を下回っています。

健全化判断比率	村の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	6.5	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

資金不足比率	村の比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

※比率が「—」のものは、赤字額・資金不足額がないことを表します。

用語解説

- 実質赤字比率：一般会計等の実質赤字額の標準財政規模（地方公共団体において標準的に収入される一般財源の規模を示すもので、概ね地方税、地方譲与税、普通交付税、臨時財政対策債の合計額）に対する比率。
- 連結実質赤字比率：村の全ての会計を合算した実質赤字額の標準財政規模に対する比率。
- 実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）及びこれに準じる額の標準財政規模に対する比率。
- 将来負担比率：一般会計等の地方債（借入金）や将来支払っていく負担などの残高から返済に充てることができる基金（積立金）を除いた額の標準財政規模に対する比率。
- 資金不足比率：公営企業会計の資金不足額（赤字額）の営業収益等に対する比率。

平成25年度 決算報告

平成25年度の一般会計・特別会計の決算が9月定例村議会で認定されました。

一般会計では、歳入から歳出を差し引いた8,880万円から、翌年度に繰り越した財源の679万円を除くと、8,201万円の黒字決算となりました。

皆さんから納めていただいた村税や国からの交付税、県からの補助金などが、どのくらい入り、どのように使われたのか、その概要をお知らせいたします。

- **村 税**：村民税や固定資産税など、村民の皆さんに納めていただいたお金です。
- **地方交付税**：村の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- **分担金及び負担金**：村の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- **使用料及び手数料**：村の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。
- **国庫支出金**：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- **県支出金**：特定の事業を行うために県から交付された負担金、補助金などのお金です。
- **財産収入**：村の土地などの財産の貸付、村有林の木材売払収入などのお金です。
- **繰入金**：財政調整基金の取り崩しなどにより繰り入れたお金です。
- **繰越金**：前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含みます。
- **村 債**：特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。

一般会計決算額

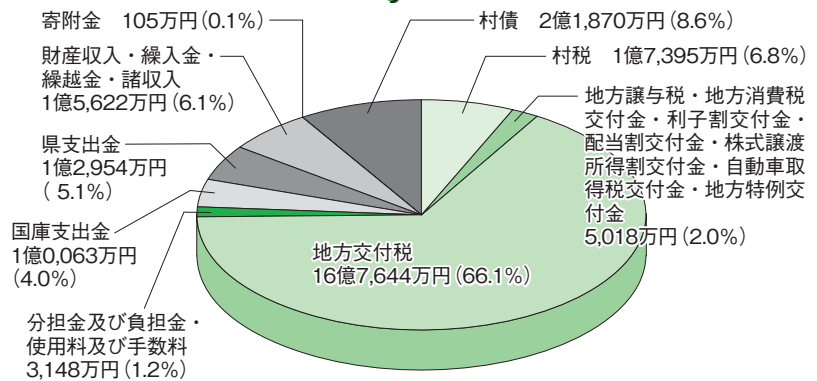
歳入…………… 25 億 3,819 万円
 歳出…………… 24 億 4,939 万円
 差引額…………… 8,880 万円
 翌年度へ繰り越すべき財源 …… 679 万円
 実質収支額…………… 8,201 万円

一般会計歳入の内訳

() は構成比

歳入

25 億 3,819 万円



特別会計の決算額

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業勘定	4億6,923万円	4億4,330万円	2,593万円
国民健康保険診療施設勘定	1億4,864万円	1億4,370万円	494万円
特別養護施設	3億3,810万円	3億3,762万円	48万円
簡易水道事業	1億5,756万円	1億5,670万円	86万円
農業集落排水事業	6,254万円	6,254万円	0万円
下水道事業	4,471万円	4,471万円	0万円
介護保険事業勘定	4億4,605万円	4億4,604万円	1万円
後期高齢者医療	3,995万円	3,991万円	4万円
総計	17億0,678万円	16億7,452万円	3,226万円

村税等の滞納状況

(25年度末残高)

村民税	4,583,885円
固定資産税	7,262,499円
軽自動車税	177,500円
国民健康保険税	11,225,419円
介護保険料	764,200円
後期高齢者医療保険料	550,190円
下水道使用料(農業集落排水)	2,381,690円
下水道使用料(公共下水道)	184,150円
保育料	0円
住宅使用料	7,640,072円
給食費	0円
高額療養費貸付金	110,600円
奨学金返還金	303,000円
生産物売払収入	0円
計	35,183,205円

村の借金

(25年度末残高)

一般会計	23億5,141万円
特別養護施設特別会計	1,640万円
簡易水道事業特別会計	6億0,394万円
農業集落排水事業特別会計	4億1,363万円
下水道事業特別会計	2億5,172万円
計	36億3,710万円

村の貯金

(25年度末残高)

一般会計	18億9,682万円
財政調整基金	
一般会計減債基金	2億9,465万円
その他目的基金	8億8,054万円
計	30億7,201万円



☎60-9000

生涯学習週間「村民のつどい」

10月14日(火)～19日(日)

生涯学習センター内

・親子映画鑑賞会

10月17日(金) 午後6時～

・学習発表会

10月19日(日) 午前9時～

公民館関係 催物案内
体育の日 記念行事
 10月13日(月) 午前8時45分～
 トレーニングセンター前

高齢者レクリエーション

～ロコモ予防教室～

ロコモティブシンドローム(通称ロコモ)とは骨・関節・筋肉などの運動器の障害のために移動能力の低下をきたして、生活の自立度が下がる状態のことをいいます。

今年度の高齢者レクリエーションでは、このロコモを予防するための健康教室を次のとおり開催いたしますので皆さまお誘いあわせの上、ご参加ください。

■日時 10月6日(月)

午前10時30分～正午

■会場

生涯学習センター

■対象

40歳以上の村民で医師から運動を禁止されていない方

■持ち物

タオル

■講師

飲物(水分補給用)
動きやすい服装

■講師

秋田県健康増進交流センター ユフォーレ職員

■申込

申込は不要です。

■申込

(当日受付)

※当日はことぶき大学も兼ねるため送迎バスが運行されます。大学生以外の乗車も可能ですので、希望する方は公民館へお問い合わせ願います。

●問い合わせ先

上小阿仁村公民館

☎(60) 9000

上小阿仁村公民館自主事業 元祖爆笑王講演会

平成26年度公民館自主事業として放送作家の元祖爆笑王氏による講演会を、生涯学習センターにおいて開催します。参加者が笑顔になれる楽しい講演会ですので、是非ご来館ください。

また生涯学習期間中の開催となりますので、館内には小中学生の作品や一般サークル等の作品展示を行っておりますので、あわせてご覧ください。

■日時

10月18日(土)

午後2時～3時30分

■場所

生涯学習センター

■内容

講話「心豊かになる会話術」～家族と知人と
もつとしゃべりたい～

■講師

放送作家 元祖爆笑王氏

■申込

申込不要・入場料無料

※詳しくは折込チラシをご覧ください。

●問い合わせ先

上小阿仁村公民館

☎(60) 9000

レクリエーション ダンス教室を開催します

誰でも簡単にできる楽しいレクリエーションダンス教室を次のとおり開催いたします。

■日時

10月29日(水)

11月5日(水)

11月12日(水)

■時間

午後1時30分

～3時頃まで

■場所

保健センター ホール

■講師

秋田県レクリエーション協会

理事 金 光子 氏

■持ち物

水分補給用の飲物と動きやすい服装でご参加ください。

■申込

公民館備え付けの申込書で申込んだり、お電話にてお申込ください。

●問い合わせ先

上小阿仁村公民館

☎(60) 9000